

PW ピンポンワークテーブル フォールディング 取扱説明書

PWFD-1514

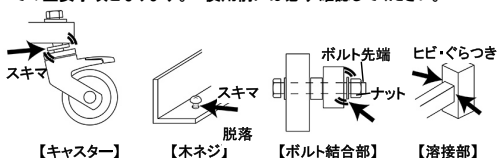
この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

警告・注意事項

- テーブルは大きく重量があり、誤った使い方をすると、死亡あるいは重軽傷を負う事故につながる恐れがありますので、本書をよくお読みになり理解された上で使用して下さい。
- 移動・設置・収納は、必ず同じ体力を持つ大人2名でおこない子供・生徒・高齢者だけでしないこと。
- 使用する前は安全点検をおこない異常が見られた場合には使用しないこと。
- 天板は乾いたやわらかい布でふくこと。
- 塗装のはがれはサビを取り除き、ラッカー系の塗装で補修すること。
- 連結部や天板の合わせ目などは、指や手などを挟み込む可能性があります。正しい方法で使用する事。
- テーブルに腰掛ける、のぼる、もぐるなどしないこと。
- ネット・サポートの取り付け、取り外しは、テーブルの上に手をついたり体重をかけたりしないこと。
- 【警告】【注意】の表示がある場合は表示内容に従うこと。
- 本製品は屋内用です。屋外で使用しないこと。
- 必ず折りたたんだ状態で、直射日光のあたらない湿度の低い場所に保管すること。



- 下記は、特に日頃の確認・点検が必要であり、卓球台をご使用頂く上での重要事項となります。ご使用前には必ず確認してください。



- キャスター
 - ・キャスターを固定しているネジがゆるんでいないか。
 - ・キャスターが斜めになったりパイプとの間にすき間が発生していないか。
 - ・糸くずや異物などが車輪に挟まっていないか？
- 木ネジ
 - ・頭部が材料から浮き上がっていないか？脱落している場所はないか？
- ボルト結合部
 - ・パイプ・ワッシャーの間に大きなスキマが発生し、ワッシャーが簡単に動くなどの症状が無いのか？
 - ・ボルトの先端がナットより中に入っていたり、ナットの紛失はないか？
- 溶接部
 - ・溶接部分にヒビが入ったりぐらついているなどの症状は無いのか？
- その他
 - ・テーブルの移動・開閉時に重く感じたり、異音はしないか？
- ▲処置方法
 - ・上記症状が見られた場合には使用を中止してください。
 - ・キャスターを固定しているボルト・ナットや木ネジ、ボルト結合部は、移動・開閉を繰り返すことによりゆるみが発生してきます。別途安全点検表をご参照の上、定期的に確認・増し締めをおこなってください。

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。
- 火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 天板にのったり、腰掛けたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 天板の外周に片寄って重いものをのせないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 天板に60kg(等分布加重)以上のものをのせないでください。天板が破損してケガをすることがあります。
- 各部のネジ類がゆるんだまま使用せず、増し締めしてください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、購入店にご相談ください。
- 用途以外に使用しないでください。事故やケガをすることがあります。
- 換気扇のお願い
 - 製品購入時、化学物質の発散を感じることがあります。暫くの間は、換気を十分行うよう心掛けてください。
 - また、室内が著しく高温多湿(気温28度、湿度50%超)になる場合には、窓を閉め切らないか、強制換換を行ってください。
- 本書内容でわかりにならない部分がありましたら、当社までお問い合わせ下さい。



ご使用前に必ずお読みください。不適切なご使用は事故につながる恐れがあります。
梱包を開封する際は、カッターなどで本体をキズつけないよう十分ご注意ください。
移動・設置・収納の際は、製品および床などをキズつけないようご注意ください。

本製品は、2梱包になっています。
お買い上げ時の注文コードとは異なりますので、下の表にてご確認ください。

PWFD-1514
439-628
ウォルナット柄



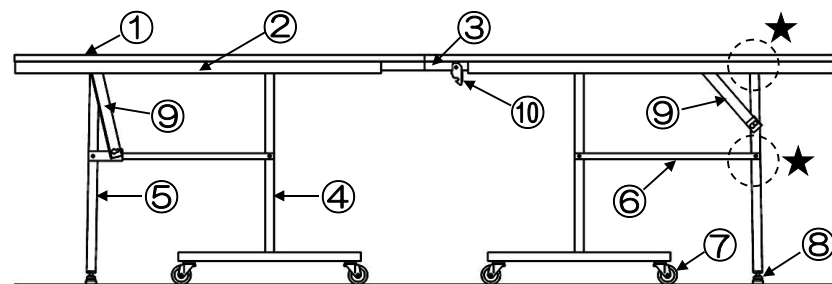
439-657 ピンポンワークテーブル フォールディング ウォルナット 1 2ケ

PWFD-1514
439-629
モルタル柄



439-658 ピンポンワークテーブル フォールディング モルタル 1 2ケ

各部の名称

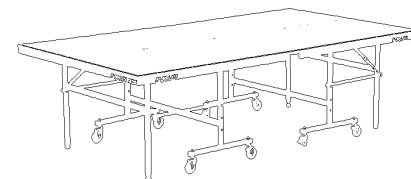


① 天板	② 枠板	③ フレーム	④ 内脚	⑤ 外脚
⑥ 連結棒	⑦ キャスター	⑧ アジャスター	⑨ 使用時ストッパー	⑩ 収納時ストッパー

- 本紙表現で【連結部】とは⑤と⑥などボルトで連結されている部分です。(図中★印部分など)
- 機種により②が無い機種もあります。
- ⑨の形状は機種により異なります。

■一般のご注意

- ・直射日光や熱、冷暖房器具の強風を直接当てないでください。ゆがみや変色の原因となります。
- ・移動するときは同じ体力の大人2人以上で持ち上げて行ってください。引きずると破損したり床面を傷つけることがあります。
- ・高熱の物を直接天板等の上に置かないでください。表面材が変色したり、剥がれることがあります。
- ・天板の上に水などをこぼしたら、直ちに拭き取ってください。



お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。(※シンナー、アルコール類は使用しないでください。)
2. 塗装のはがれはサビを取り除き、ラッカー系の塗装で補修してください。

⚠ 移動・設置・収納は必ず同じ体力の大人の方2名でおこなって下さい

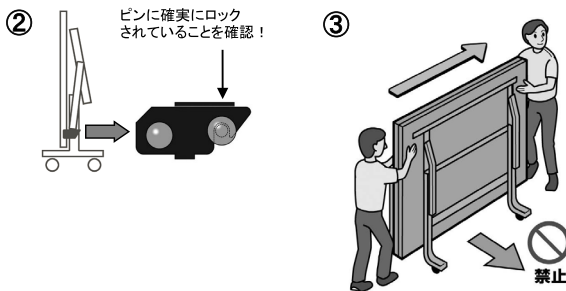
異常を発見、または異常を感じた場合は、テーブルの使用を中止すると共に、管理者に連絡してください。

- 移動・設置・収納は、周囲に子供や部外者などがいないかよく確認して下さい。
 - 移動・設置・収納は、周囲の床面が平坦である事を確認して下さい。ごみや異物・段差・他の競技に使用する床金具などがある場合、キャスターの車輪回転が抑制され、作業に支障をきたす恐れがあり大変に危険ですので、ごみや異物を取り除く・場所を移動するなどして下さい。また畳やジュウタン・カーペットなど、柔らかい床面でも同様の状況が発生する場合がありますので、その様な場所での使用を避けて下さい。
 - 移動時に、器具庫などの出入り口や段差がある場所を通過する際は、キャスターが引っかかりキャスターやテーブルの破損につながるばかりでなく、テーブルが転倒する場合があります。段差を無くす処置を講じるなどの対応をして下さい。
 - キャスターにストッパーが付いている機種においては、ストッパーを解除せずに移動・設置・収納をすると、テーブルが転倒する危険性がありますので、必ず解除しておこなってください。
- また解除せずに無理に移動すると、脚の変形、キャスターの緩み、キャスターの破損や脱落につながる可能性があります。

移動のしかた

⚠ 必ず同じ体力の大人の方2名でおこなって下さい

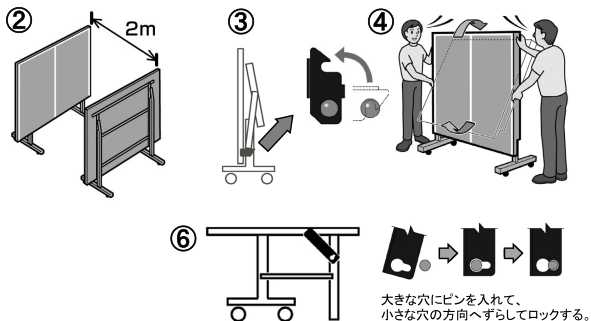
- ①ストッパー付キャスターは、ストッパーを解除する。
 - ②収納時ストッパーがロックされている事を確認する。
 - ③天板・枠板の外側部を持ち、2名同時に同じ程度の力でゆっくりと長手(図の)方向に移動させる。
- ※横方向の移動はテーブルが転倒する危険性があります。また傾斜部を移動する場合、速度があがったり、テーブルが転倒する場合があります非常に危険です。そのような場所での移動はおやめ下さい。
- ※必ず天板・枠板(図の位置)をもって移動する。
天板の内側・脚部・連結部などを持って移動した場合、手や指をはさむ危険性があります。
- ※特に進行方向前方にいる人は、後ろ向きになりますので足元に注意しキャスターが足の上にある事が無いように注意して下さい。
- ※後ろから押す人も、前方の人の様子を確認しながらゆっくりと押すようにして下さい。



設置のしかた

⚠ 必ず同じ体力の大人の方2名でおこなって下さい

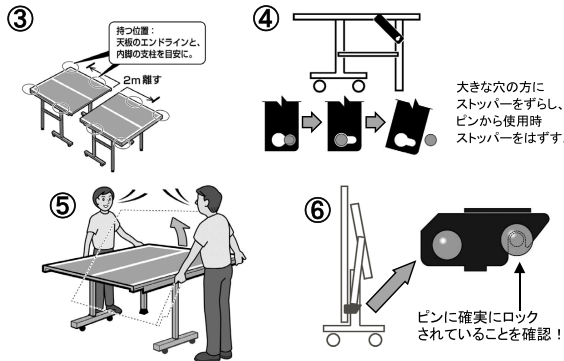
- ①ストッパー付キャスターは、ストッパーを解除する。
 - ②テーブルをひらいてぶつからない位置まで(約2m程度)2名でゆっくりと動かす。
 - ③収納時ストッパーを解除する。
 - ④天板・枠板を持ち、声を掛け合って息を合わせ、外脚のアジャスターが床面に付くまでゆっくりおろす。
- 勢いをつけておろすと、テーブルが身体に触れる事によるケガや、テーブル・床面が破損する原因につながります。
- ⑤天板が水平で、がたつきが無い事を確認する。天板が水平でない場合は、『アジャスターの調節方法』を参照の上、アジャスターを調節する。
- ⑥使用時ストッパーをロックする。
- ⑦1つの台を2名でしっかりと保持しながら、片方の台に、ゆっくりと近づけ、天板を合わせる。
- ⑧ストッパー付キャスターは、ストッパーをかける。
- ⑨ネット・サポートを取り付ける。
- この際、天板の上ののりり体重をかけないこと。



収納のしかた

⚠ 必ず同じ体力の大人の方2名でおこなって下さい

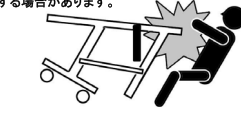
- ①ネット・サポートを取り外す。
- この際、天板の上ののりり体重をかけないこと。
- ②ストッパー付キャスターは、ストッパーを解除する。
- ③各々の台が収納作業のときにぶつからないように、約2m以上離す。(テーブルが倒れない様2名でゆっくりと動かす)
- ④使用時ストッパーを解除する。(1名はテーブルを支え、1名が使用時ストッパーを解除してください。)
- ⑤天板・枠板を持ち、声を掛け合って息を合わせ、ゆっくりと持ち上げる。
- 勢いをつけて押すとテーブルが転倒する恐れがあります。
- ⑥収納時ストッパーは、テーブルを収納すると自動的にロックします。ピンに確実にロックされている事を確認する。(ロックされていない場合は、手動でロックしてください。)



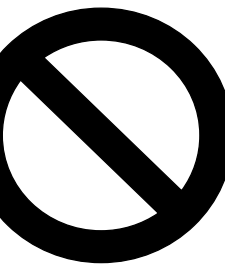
使用時・収納時ストッパーに関する注意事項

使用時ストッパー

かけないで使用する、脚が変形してテーブルが転倒する場合があります。



かけたまま、たたむと脚が固定されたままとなり、テーブルが転倒してしまいます。



ストッパーをきちんとかけても、周囲から押す力を加えると、テーブルが不安定となります。使用中は故意にテーブルを押したり、ずらしたりしないでください。

収納時ストッパー

しっかりかかっていないと、保管時や移動時に天板が開いてしまいます。



かけたまま上げると天板と脚部が固定されたままとなり倒れてしまいます。

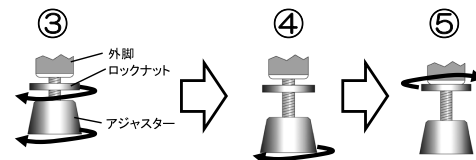


アジャスターの調節方法

「アジャスター」とは、裏面図面中⑧を示します。



作業は大人の方2名以上でおこなって下さい



- 本製品には天板を水平にする目的で『アジャスター』が取り付けられています。
- テーブルを初めてお使いになる場合に調節すると、以後はコルミが発生しない限りは調節は不要です。
- 調節をしないと天板が水平に保たれず、テーブルが不安定になるばかりでなく、アジャスターやテーブルの破損につながる恐れがありますので、必ず調節をして下さい。

- ①『設置のしかた』を参照の上、テーブルを設置状態にします。
 - ②1名が『天板・枠板』部分を持ち『外脚』が床面より若干浮く程度に持ち上げます。
 - ③テーブルを前後左右に動かさないように、また以降の作業中に、もう1名の方が、指などをさはさないようにテーブルをしっかりと保持して下さい。
 - ④『外脚が浮いた状態』で、もう1名が『アジャスター』『ロックナット』を、共に左回りに回してゆるめます。
 - ⑤『アジャスター』のみ左回りに回して『天板』が水平状態になるように調節します。
 - ⑥水平になったことを確認して『アジャスター』が回転しないように押さえながら『ロックナット』のみを、右回り回し、止まるまで締め付けます。
- ※形状は機種により異なります。

品質表示

■外形寸法				
品番	幅	奥行	高さ	単位
PWFD-1514	2740	× 1525	× 760	(mm)
■重量				
105 kg				
■材質				
天板：メラミン化粧板パーティクルボード				
特殊スクリーン仕上				
脚：スチール（粉体塗装）				
■取り扱い上の注意				
：直射日光、または暖房器具などの熱を避けてください。				
：加熱したなべ、湯沸かしなどを直接置かないでください。				

■表示者： **プラス株式会社**
0120-331-753



お問い合わせ先 製品に関するご質問は、ご購入店・または下記のお問い合わせセンターにお寄せください。
ラージお客様センター／Tel. 0120-331-753 (10:00~12:00 13:00~17:00 土日祝・当店休業日除く)